

**【本件リリース先】**

平成 29 年 6 月 12 日(月)15:00

(資料配付)

文部科学記者会・科学記者会、原子力  
規制庁記者会(仮称)、福島県政記者ク  
ラブ、いわき記者クラブ、いわき記者会



平成 29 年 6 月 12 日  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
廃炉国際共同研究センター

**平成 29 年度第 1 回福島リサーチカンファレンス(FRC)の  
開催について(取材案内)**

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃止措置では、原子力分野に限らず様々な専門分野の研究者が横断的に協力し、課題解決に向けて取り組むことが必要です。

このため、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 廃炉国際共同研究センターでは、廃炉関連の基盤研究を取り扱う「福島リサーチカンファレンス(FRC)」を福島で継続的に開催し、国内外の知見を活用することとしています。

今年度の第 1 回目は、今後の廃止措置研究の促進を図るため、廃止措置及び廃棄物管理で多岐にわたって利用されているセメント系複合材料を中心に、最新の知見に関する意見交換を行う「廃止措置及び廃棄物管理におけるセメント系複合材料に関する研究カンファレンス(RCWM2017)」を開催いたします。

つきましては、下記のとおり取材の御案内をさせていただきます。

**記**

**1. 開催概要**

(1) 名 称 : 平成 29 年度第 1 回福島リサーチカンファレンス(FRC)

「廃止措置及び廃棄物管理におけるセメント系複合材料に関する  
研究カンファレンス(RCWM2017)」

(RCWM2017 : Research Conference on Cementitious Composites in  
Decommissioning and Waste Management)

(2) 日 時 : 平成 29 年 6 月 20 日(火) 13 時 10 分~17 時 00 分

(3) 場 所 : 富岡町文化交流センター 学びの森 2階大会議室

(福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚 622-1)

(4) プログラム : 別紙参照

(5) 言語 : 本カンファレンスの使用言語は英語となります。

通訳はございませんので、予め御承知おき下さい。

2. 取材申込 : 取材を希望される方は、別添取材申込書にて 6 月 16 日(金)15 時までに FAX でお申し込みください。

**【本件に関する問合せ先】**

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

福島研究開発部門福島研究開発拠点

福島事業管理部 益子 TEL 0246-35-7650 FAX 0246-24-4031

## プログラム

6月20日(火)

○開会挨拶 (13:10-13:15)

北海道大学 佐藤正知 名誉教授

○Feedback to research and development plan from the conference (13:15-13:25)

(本カンファレンスの研究開発への反映)

日本原子力研究開発機構 芦田敬

○Waste management at the Fukushima Daiichi Nuclear Power Station (13:25-13:50)

(福島第一原子力発電所の廃棄物管理)

東京電力ホールディングス(株) 伊藤英一郎 グループマネージャー

○セッション1 Research activities in each countries (13:50-15:20)

(欧米における廃止措置への材料研究の活用)

1) Recent US research activities on cement materials for radioactive waste treatment and disposal

(アメリカにおける放射性廃棄物処理・処分へのセメント材料に関する研究)

SRNL(米国サバンナリバー国立研究所) C. Langton 博士

2) An overview of waste solidification by cement and alternative binders in France

(フランスにおけるセメントや代替結合材による固化技術の概要)

CEA(仏国原子力・代替エネルギー庁) F. Frizon 博士

3) Development of cement matrices for treatment of ILW in the UK

(イギリスにおける低レベル放射性廃棄物の処理に対するセメント材料の開発)

NNL(英国国立原子力研究所) H. Godfrey 博士

休 憩 (15:20-15:30)

○セッション2 Research activities in universities (15:30-17:00)

(大学等における廃止措置への材料研究の活用)

1) Concrete engineering and its contribution to nuclear waste management

(コンクリート工学概論と放射性廃棄物管理への貢献)

広島大学 半井健一郎 准教授

2) Geotechnical engineering approach on radioactive contaminated wastes in Fukushima Daiichi Nuclear Power Station

(福島第一原子力発電所構内の放射性物質汚染廃棄物の地盤工学的アプローチ)

早稲田大学 小峯秀雄 教授

3) Research on solidification of hazardous waste

(有害廃棄物の固化に関する研究)

京都大学 高岡昌輝 教授

以上

平成 29 年 月 日

## 平成 29 年度第 1 回福島リサーチカンファレンス(FRC)

## ＜取材申込書＞

送付先:国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構  
福島研究開発部門 福島研究開発拠点 福島事業管理部 行  
(FAX 0246-24-4031)

御社名 \_\_\_\_\_  
(連絡先電話番号 \_\_\_\_\_)

取材者氏名

所属	氏名

- (1) 使用言語は英語です。通訳はありません。
- (2) 取材を希望される方は、本取材申込書を御記入の上、6 月 16 日(金)15 時までに FAX でお申し込みください。